



世界に希望を生み出そう

2023-24 国際ロータリーのテーマ  
会長 ゴードン R. マツキナリー

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



# 会報

2023 ▶ 2024  
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長目標

留萌に希望を生み出そう ~CREATE HOPE in the RUMOI~

会長/武田 佳彦 幹事/西原 正幸

## プログラム

- 本日  
「創立記念夜間例会」
- 次週予定  
会員卓話「日本酒の楽しみ方」  
田中 美智子 会員

【第25回・第26回 合併号】

No. 2984 第25回 2月28日

出席報告

前例会

会員総数	25名
出免会員	5名
出免出席	4名
基準会員出席	12名
出席率	66.67%

例会/毎週水曜 12:15~13:15

## 🖋️ 会長報告 .....

1. 本日の例会終了後臨時理事会を開催いたします。理事の方は残っていただきたいと思っております。

ゲスト

留萌商工会議所 会頭 大石 昌明様

## 📄 3分間情報 .....

クラブ運営委員会 辻本委員長  
「スリランカ情報」

ウミガメは100年以上生きることができますが、専門家によると大人まで成長できるのは1万匹に1匹程度だそうです。世界の7種のウミガメの内の5種がスリランカの海にやってきましたが、密漁や海のレジャーによる事故の為、絶

滅の危機にさらされています。コロンボ国際航海技術専門学校のCHNECローターアクトクラブは、カメ、サンゴ、その他海洋生物の繊細さを伝えようと公開ウェビナーを開催。その後、カメの生んだ卵を危険から夜通し守る活動を実施。20人以上のローターアクターがビーチに集まり、光に敏感なカメの為ゼロハンで覆われたランプを使い、約350個の卵を安全にふ化できる保護センターまで運びました。

「巢の周りを慎重に掘り起こし、卵を露出させて回収する方法を専門家が教えてくれました」と、プロジェクト委員長のモナリー・ディサナヤクさんは振り返ります。

## 🗣️ ニコニコBOX .....

- 大石会頭、ようこそ留萌ロータリークラブへ。本日の卓話よろしく申し上げます。武田会長

- 大石会頭、本日の卓話よろしくお願ひします。  
青山副会長
- 大石会頭、本日はよろしくお願ひします。  
桜元会計
- 大石会頭、本日はありがとうございます。  
田中(卓)会場監督
- 大石会頭、本日はよろしくお願ひします。  
高橋親睦活動委員長
- 大石会頭、留萌RCへようこそ。本日の卓話  
よろしくお願ひします。 串橋直前会長
- 大石会頭、ようこそ留萌ロータリークラブへ。  
本日よろしくお願ひします。  
辻本クラブ運営委員長
- 大石会頭、本日の卓話よろしくお願ひします。  
谷口奉仕プロジェクト委員長
- 大石会頭、本日はありがとうございます。残  
念ながら競馬ゲームはありません。伊藤会員
- 春よ来い。早く来い。 鈴木会員

前 回	526,000円
今 回	12,000円
累 計	538,000円

## プログラム .....

### 来賓卓話「会頭 大いに語る」

留萌商工会議所 会頭 大石 昌明様

本日留萌ロータリークラブにお招きいただき誠にありがとうございます。辻本会員より電話があり、「ロータリーの例会にて卓話をして下さい」との指令があり、簡単に「いいですよ」と返事をしたのですが、この例会場に來てみると知り合いの方や会議所の議員の方、ましてや会議所の元会頭までおりまして、とんでもなく話しづらい場とわかりました。好きな事を話して下さいと言われたのですが、もし間違えや不適切な言葉があればご勘弁ください。

私は昭和45年6月に留萌市で生まれ、自宅は錦町1丁目有限会社錦堂花屋の息子としてこの世に生を受けました。小学校から高校まで留萌で過ごし、その後の進路で父親と喧嘩をして、父親からは「葬儀屋になるのに何故服屋なんだ」と言われ、「自分は服屋ではなくて服を作る仕事をしたい」と親と大喧嘩となり、その仲裁をしていただいたのが、ここにいる中出会員で

ございます。

それからは楽しさ一杯で、ドレスメーカーの専門学校で毎日が縫物の日々でございました。そこで先生、学友とも大変仲良く過ごさせていただきました。その後、当たり前前に服飾ですの服の販売員も経験いたしました。その頃の思い出では、販売員の大変さをシミジミ感じさせられました。皆さんはあまり知らないでしょうが、販売員は常に新しい服を買わなければなりません。社販はありますが物凄く高いものです。当時DCブランドと言って、高くて高くて、私のカードの借金が500万円を超えていました。給料の手取りがその当方で14万円ですから、当然返済は無理になります。そこで本部に希望を出して、パターンを起こしたり服を作る方の仕事に変えて頂きました。そこに10ヶ月位勤めましたが、自分の考える服も作ることが出来ないし、本部に行って上がった給料も8000円でしたので、このままではこの業界では生活ができないと、借金を返すために夜のアルバイトもやっていました。そんなこんなで、ある時東京に行くきっかけがありまして、姉の結婚式でしたが、札幌に帰るのが面倒になり、札幌に部屋を借りつつ東京での生活が始まりました。2年間でしたが、その時に会ったのが服のデザインをする別の会社の方で、ファッションショーを手掛け、音響会社もやっている方で、その社宅(高円寺)一軒家に住まさせていただき、家賃もかからず、給料も良いと言うことで、その2年間で借金を返済し、多少の貯えも作って札幌市へ戻って参りました。昔から知っていた友人とスキノで飲み屋を始めたのですが、その場所がソーブランドのビルの上にある4軒位入った飲み屋街でした。その頃つるんでいた友達もヤクザに毛の生えたような人間でしたので、儲かるけどまあ良いなという感じでやっておりましたが、結構繁盛していました。しかし何とその一緒にやっていたヤクザまがいの友人が、ビルの店の権利を解約して保証金と店の売り上げと共にトンズラしてしまい、店が出来なくなってしまいました。その後、そこのビルのオーナーに拾ってもらい、そのビルのソーブランドで女の子の管理と呼び込みの仕事をすることにしました。一日18時間労働、給料は20万円という生活が始まったのが25歳くらいの時でした。その頃、

クラブDJをやっていた友人とクリスマスパーティーに行き、出会ったのが今の嫁さんです。出会った頃は、私はソーブランドの店員、嫁さんは薬剤師という変なカップルが出来ました。私が帰宅するのが朝の8時、嫁が出勤するのが8時45分でしたので、45分間だけの生活が続きしました。しかし出来るもので26歳の時に第一子が誕生し、このままでは子育てが出来ないという事で、私が先に留萌に帰ってきました。留萌へ帰ってきて、青年会議所に入会し、色々な方と知り合いになって、自分も色々な事をやりたいと思い、只々お金を稼ぐ方法を考えました。ロン毛のオーバーオールを着て、Tシャツでダラダラしていた26歳でした。自分が35歳までに何かをやりたいと思考えたのが、現在の商売で葬儀場でしたが、信金さんが居るので話づらいのですが、当時の錦堂は地元企業を大切にする留萌信金がメインバンクでしたが「すでに他の企業へ融資してしまったので錦堂さんには貸せません」という返答で“何だそれは”という事で融資のお願いを色々な銀行に致しました。結果、融資にこぎつくまで2年～2年半掛りました。初め3億を借りた時の金利は3.85でしたが、意地になって返すことが出来ました。丁度37歳で斎場を立ち上げ、商工会議所に入らせていただきました。初めは“何でこんなに飲食店が多いのか”と思いましたが、会議所の運営がどうなっているのか分からない、議員会も分からない、しかし議員の飲み会、懇親会、自衛隊の集まり、懇親会、週に5日は出っ放しで、きっと對馬会頭は大変な時間を過ごしたんだと今になって分かりました。今、申橋副会頭にも色々引き受けて頂き、大変助かっておりますが、對馬会頭の時にはすべて對馬会頭が引き受けておりましたので“何でこんなに出来るのだろう”と思いました。そして塚本会頭の時に、「大石君副会頭をやってくれないか」とのお話があり、辻本副会頭と一緒に引き受けることにしました。変な話、そこで初めて会議所の事や留萌の業界がどうなっているのかを知ることが出来ました。これからどうすれば良いのか、少しづつ見えてきました。道商連へ行きますと53歳の会頭は私一人で、一つ下の52歳の会頭が夕張市におります。道商連は何をやっているかと言うと、地域から上がってきた要望事項を中央に上げるのが

仕事ですが、その優先順位を競って上げるため、地域諸問題の打開策を作っている所です。当初私も分からないものですから、毎回会議に出させていただきましたが、1年間通して分かったことは出る方と出ない方の差がはっきりしているという事で、出る方はかなり大きな街の会頭さんなんだという事です。要望は各町からたくさん上がってきますが、当然のように留萌からも多くの要望を出しています。各部会、商業、工業の部会からの要望がまとまって留萌の要望事項として、北海道の要望事項の一つとして、どこそこ何々、留萌何々として要望が上がりますが、その優先順位を上げるための役割が会頭としての仕事だとわかりました。普段何をやっているかと言うと、東京へ行った時には日商にも行きます。顔出しの時もありますし、すり合わせのお願いに行く事もあります。ここにいる申橋副会頭にも付き合っただき、水戸の大会にも出席する予定です。

話し足りないのですが、ここでお話をさせて頂くと、留萌商工会議所は今何をしているのかと言うと、私は53歳ですが、25年・30年先の留萌の産業を生むために今、頑張っております。私たちの子供が25歳・30歳だとして、その子供たちが大人になってさらに25年・30年先の産業を生んで育てていく、会員一丸となって頑張らなければならないと思っております。洋上風力もそうですが、モンベルもそうなんです。よく言われるのは、「モンベルなぜ反対なの」と聞くと、「キャンプ場なんて来たってしょうがないじゃないの」と言われます。あれはキャンプ場ではなく、モンベルが来たくてお金を払うのではなく、モンベルが来たらそのエリアプランニングをしたいとの考えで、お金を出すのであって、留萌市の建てた物に対しては固定資産税やその他もろもろのふるさと納税やらで、すべて償還しよう計画しているはずです。市役所は不確定のことは言えませんので、皆さん勘違いされているようですが、確かに今の人達は“あんなもの作って”と考えるかもしれませんが、この先に住む人間が、何もやらないで何も無い街で良いのかと考えると、よく言われる2050年には留萌市が8500人の街になってしまうのです。

“我々は2050年には死んでいるからそんな事やらなくても良いんじゃないの”と言うのが今の



## 第24回 2月7日(水) 天候/晴

時代の人間です。ですからそこに気づいて一人一人が街の事を考えて、アクション起こす事が大切になってくると思います。給食問題もそうなんです。実際そこにぶら下がっている業者もおりますが、小平も増毛も初山別も近隣町村も皆困っているのです。人も集められない、維持もできない、給食も作れない。現在留萌市は、旭川から冷凍で運んで常温解凍した冷たいご飯を子供たちが食べています。他の町村は留萌でやってほしいのです。首長の悪いところは、それを初めにやると全部自分の責任になってしまうからなのです。「それをやるとしたら留萌市でいくら出せますか？」となるのです。ですからほかの町村長はやってとは言わずに、手が出るほどやって欲しいと思っているのです。

話は変わりますが、物流もそうなんです。稚内から苫小牧に運ぶトラックも中間地点が留萌なのです。トラックヤードの整備も留萌に求められています。頭を挿げ替えて運ぶように留萌の地が注目を集めています。港についても誰も知らない港でした。議員会館に行ってもそうですし、防衛省に行っても留萌港を認識している方はおりませんでした。防衛大臣だった小野寺さんも防衛大臣の時にいろいろな港に行っていました。留萌には来ていない。留萌に自衛隊がある事はわかって、港があるとは知られていなかったのです。逆に知られていなかった港だからこそ、いま注目を集めているのが留萌港なんです。16年前に海上自衛隊の話がありました。留萌には絶対海自は来ないと言われていました。それが注目されない港だから逆に注目を集めるようになりました。共産党の方が言うように、軍港にするのかと言いますが、それは絶対ありません。私たちが目指しているのは補給港なのです。防衛省は補給港としてこれから拡張性の高い港として注目しているのです。国費を投じてインフラ整備、迷惑料としての税投入もございます。それと洋上風力について言うと、これはエネルギー政策の一環で、大体50年スパンになります。漁業関係者の一つの漁協だけでも反対するとこのエネルギー政策からは外されます。それが今の現状です。私たちが小さい時に火力発電所の話があったと思いますが、それを反対したのは野党の方だったと思います。先ほど50年スパンと言いましたが、50年後には

老朽化により壊すことになるでしょう。その時代時代によって考えが変わりますが、やれ二酸化炭素がどうのこうのと言う話になってきます。なぜ洋上風力かと言いますと、再生エネルギーであり、洋上風力という事で国は既にEEZ、排他的経済水域付近でやることを決定しています。これをやらなければ洋上風力のエネルギー政策は進んでいかないので。最初だけ北九州の長崎、五島列島でやった時に漁業関係者の意見を大事にしなければ法律が通らないと決めてしまったのがこの頃で、五島列島でさえ20~30年前に決めたものが、やっと現在3基立っただけです。石狩で立っている洋上風力の風車だって実証実験であり、1~2年で壊してしまいます。きっと“さあ、やるぞ”となったら、漁業関係者は反対する事になるでしょう。そして改めて、漁業振興策を勝ち取るように動くと思います。これから留萌の港は様々な事で注目されていくと思います。しかし、ここにいる方の大半は港なんか関係ないと思っている方が多いと思います。しかし今やらなければ、2050年には人口が8500人になってしまうのです。人口減少は止められないでしょうが、少なくとも交流人口、関係者人口が1000~2000人と増え、おだやかな減少になると思います。洋上風力のメンテナンス港、メンテナンスの出来る教育をする学校の誘致も進めているところがあります。それを考えると学生も増えてくるでしょう。私自身の望みは、留萌高校が市立高校になる事を望んでいます。先生もすべて市と学校で決める事が出来るのです。特進科も作ることが出来ます。そうする事によって他地域からの転入学生も増えてきます。

そんなことを考えて、夢をつなぐ若者がどんどん出てきていただければ、留萌の未来も少しは明るくなるのではと思います。私が今やること、できる事を地道に考え、進んで行こうと思います。会議所も変わろうとしています。委員会への出席率も良くなってきました。皆で考えて、どうするこうする。そんな人が増えてくれば留萌の未来はまだまだ明るいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

プログラム

- 本日  
会員卓話「日本酒の楽しみ方」  
田中 美智子 会員
- 次週予定  
来賓卓話「災害時の行動」  
留萌市危機対策室 松井 孝徳 様

【第25回・第26回 合併号】  
No. 2985 第26回 3月6日

出席報告

前例会

会員総数	25名
出免会員	5名
出免出席	5名
基準会員出席	20名
出席率	100%

例会／毎週水曜 12:15～13:15

会長報告

1. 2月20日に第9回定例理事役員会をパワスポにて開催し、3月例会プログラム、2月末の会計報告を承認致しました。

24日に開催する事になりました。クラブから地区協議会に対象者の出席をお願いしなければならないので、対象の方はぜひ出席いただければと思います。後ほど委員長から対象出席の方に声を掛けさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

幹事報告

- 前回の例会で出席がかなわず、幹事報告ができませんでしたので、本日回覧にて回します。
- 各クラブより例会プログラム並びに会報を受領しました。
- 2510地区の新会員宿泊研修が今年も開催されます。場所は朝里川温泉の朝里クラッセホテルで4月6日～7日に開催されます。参加対象は入会6年未満のロータリアンで、登録料が2万円、定員は50名、申し込み締め切りは3月10日となっておりますので、新会員の方はぜひ出席下さい。
- 私事ですが、RLIを受講し3回目まで達成いたしました。皆様方の中で次期幹事、社会奉仕委員長、又はクラブ奉仕委員長になられる方はぜひ参加していただきたいと思ひます。

3分間情報

クラブ運営委員会 辻本委員長  
「ジャマイカ情報」

ジャマイカでは体の不自由な人のための住宅が不足しています。キングストーンRCでは、リハビリセンターの附属施設チェシャー・ビレッジの改修に約2万3千ドルを提供しました。クラブの直前会長であるカーステン・ジョンソンさんは、「私たちの計画は住人の集会に参加した際、耳にした要望に基づいています」と話します。クラブはフロリダ州のネーブルズノースRCから寄付を受け、便座の高さを上げたり、トイレの壁に手すりを設置したりしました。

また、キッチンに食器棚や流し台、蛇口も新しく設置し、車いすでも利用しやすいようにリフォームしました。プロジェクトの第一段階では、2月に6つの太陽光発電による街路灯を設置し6月に完成しました。

委員会報告

次年度から 燕会長エレクト  
3月23日、札幌市に於いてベッツ・会長エレクト研修セミナーが開催されます。今年度は例年4月に開催されている地区協議会も次の日の

 ニコニコBOX .....

- 本日は創立記念例会、歴史と伝統を振り返り有意義な時間を過ごしましょう。 武田会長
- 元気になりました。 西原幹事
- 留萌ロータリークラブ、誕生日おめでとうございます。 燕エレクト
- 本日の例会宜しく申し上げます。来週は大きいオークションがあり、例会を欠席します。ごめんなさい。 青山副会長
- 本日はロータリーの創立を祝いましょう。 高橋親睦活動委員長
- 久々の例会です。夜間例会楽しみましょう。 関野会場監督補佐



前 回	538,000円
今 回	11,000円
累 計	549,000円

 プログラム .....

創立記念夜間例会

